

東日本大震災に係る被害状況の概要（10月20日現在）

1 地震の概況

- | | |
|-----------|---|
| (1) 発生日時 | 平成23年3月11日（金）14時46分頃 |
| (2) 震央地名 | 三陸沖（北緯38.1度，東経142.5度 牡鹿半島の東約130km） |
| (3) 震源の深さ | 約24km |
| (4) 規模 | マグニチュード9.0 |
| (5) 最大震度 | 震度7（栗原市） |
| (6) 津波 | 8.6m以上（石巻市鮎川）津波計等による津波の最大の高さ（平成23年6月3日気象庁発表）
7.2m（仙台港）痕跡等から推定した津波の高さ（平成23年4月5日気象庁発表）
※最大で内陸5kmまで津波が到達
※県面積の約4.5%に当たる327km ² が浸水 |

2 被害の状況等

- | | |
|------------------------|-----------------------------------|
| (1) 人的被害（継続調査中） | |
| 死者 | 9,446人 |
| 行方不明者 | 2,026人 |
| 重傷 | 429人 |
| 軽傷 | 3,579人 |
| (2) 住家・非住家被害（継続調査中） | |
| 全壊 | 76,078棟 |
| 半壊 | 92,234棟 |
| 一部破損 | 175,294棟 |
| 床上浸水 | 7,061棟 |
| 床下浸水 | 11,194棟 |
| 非住家被害 | 27,627棟 |
| | 住家被害計 361,861棟 |
| (3) 避難の状況（ピーク時） | |
| 避難所数 | 1,183施設（35市町村） |
| 避難者数 | 320,885人 |
| (4) ライフライン関係被害（ピーク時） | |
| 電気 | 停電戸数 1,545,494戸 |
| 水道 | 給水支障 35市町村 |
| ガス | 供給支障 13市町 |
| 下水道 | 施設被災 124箇所 |
| (5) その他の主な被害 | |
| （土木施設） | |
| ・道路施設 | 県管理道路110路線で規制（274箇所），落橋12箇所 |
| ・河川施設 | 県内146河川（642箇所）で被災 |
| ・港湾施設 | 取付護岸の崩壊，エプロン沈下，コンテナ流出など |
| ・空港施設 | 浸水により滑走路の使用不可，空港ビルは中2階部分まで水没 |
| （農林水産施設） | |
| ・漁港施設 | 142漁港のすべてが被災 |
| ・漁船関係 | 約90%に当たる12,000隻が流失・陸に打ち上げられるなどの被害 |
| ・耕地面積の1割弱に当たる約14,300ha | が浸水 |
| (6) 被害総額 | 約7兆3,781億円（注：JR及び自動車等が調査中につき未計上） |

東日本大震災被害に係る復旧状況の概要（10月20日現在）

1 避難の状況

避難所数 17 施設（4 市町）

避難者数 247 人

※被害の大きかった沿岸部の市町村を中心に、3月28日に応急仮設住宅建設着工

※累計 22,043 戸の完成を目指し全戸着工済、うち 21,899 戸（15 市町）を完成引渡済（99.3%）

2 ライフライン関係

- ・電 気 津波の被害を受けた地域を除きすべて復旧（6/18）
- ・水 道 地震・津波により被害が甚大な地域を除き復旧
- ・ガ ス 地震・津波により被害が甚大な地域を除きほぼ復旧済み、現在は 1 市（気仙沼市）で供給に支障あり
- ・下水道 流域下水道処理施設の処理場内において、沈殿・消毒により簡易処理を行いながら復旧工事を進め、平成 25 年度までに完全復旧

3 その他

（土木施設関係）

- ・道路施設 県管理道路 90 路線（213 箇所）で規制解除
緊急輸送道路は、67 箇所のうち 54 箇所の通行規制を解除
その他の通行規制の箇所は大規模被災箇所を除き年内の規制解除を目指す
- ・河川施設 70 箇所ですべての仮復旧工事完了
浸水区域外の河川は概ね 2 か年、浸水区域の河川は 5 か年程度で復旧工事を完了予定
- ・港湾施設 応急復旧により仙台塩釜港（塩釜港区）、気仙沼港、女川港については全岸壁利用可能、仙台塩釜港（仙台港区）、石巻港は全岸壁数のうち 9 割程度利用可能、この 4 港湾は平成 24 年度内に完全復旧
- ・空港施設 7 月 25 日から国内線の定期便再開 1 日 41 往復（7 月 25 日～8 月 31 日）（札幌⑬、成田②、小松①、中部⑥、伊丹⑬、広島①、福岡④、沖縄①）
9 月 25 日から仙台－ソウル便再開（アジアナ航空による発表）
10 月 2 日から仙台－グアム便再開（ユナイテッド航空による発表）
9 月 25 日仙台空港ビル、10 月 1 日仙台空港アクセス鉄道全面営業再開
10 月 30 日から仙台－台北便再開（エバー航空による発表）
24 年 3 月 25 日から仙台－上海－北京便、3 月 27 日から仙台－大連－北京便再開予定（中国国際航空による発表）

（公共交通機関）

- ・鉄 道 4 月 29 日、東北新幹線の全線で運行再開
在来線各線も順次運行を再開（ただし、県内 5 路線に運転見合わせ区間あり）
- ・バ ス 4 月 18 日、仙台近郊路線の通常運行開始（一部区間を除く）
仙台近郊以外の路線も順次運行を再開（一部区間を除く）
- ・離島航路 3 月末 3 航路（気仙沼～大島、石巻～長渡、塩竈～朴島）暫定運航再開
7 月 25 日、女川～江島航路が暫定運航再開
- ・フェリー航路 名古屋～仙台間の太平洋フェリー定期航路が再開

（農林水産施設関係）

- ・津波浸水被害農地約 14,300ha のうち一部（約 1,150ha）において緊急的な除塩対策を実施し、今年産の水稻作付等を実施
- ・来年度の作付に向けて約 4,100ha の農地復旧・除塩対策を施工予定

（災害廃棄物処理）

- ・発生量推計 概ね 1,800 万トン（土砂を除く）
- ・処理期間 1 年以内に現場から一次仮置き場に撤去し、二次仮置き場において概ね 3 年以内（平成 25 年度末）を目途に処理